

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市中央公会堂
施設所管課・担当	経済戦略局文化部文化課
条例上の設置目的	・市民の文化活動、会議その他各種行事のための場を提供すること ・国指定の重要文化財であることを活かし、大阪のシンボルとして、公会堂のブランド力を向上させるため、多くの人が集まる文化の香り高い施設運営をめざす。
業務の概要	・施設の管理運営業務 ・施設の使用許可及び貸室業務 ・情報発信及び集客・利用促進業務 他
成果指標	稼働率、利用区分数
数値目標	稼働率67.0% 利用区分数12,200区分
指定管理者名	サントリーパブリシティサービスグループ 構成員：サントリーパブリシティサービス株式会社 一般財団法人 大阪教育文化振興財団
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	稼働率	利用区分数
数値目標	67.0%	12,200
年度実績	71.1%	12,647
達成率	106.1%	103.7%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用区分数	12,647	12,144	503
稼働率	72.0%	69.1%	2.9%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
利用料金収入	実績	195,275,704	184,252,073	10,275,704	稼働率上昇に伴う収入増
	計画	185,000,000	168,000,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	115,091,198	98,336,410	18,689,198	大型イベント等の誘致・開催による収入増
	計画	96,402,000	92,913,000		
合計	実績	310,366,902	282,588,483	28,964,902	
	計画	281,402,000	260,913,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	89,307,566	86,673,676	54,566	
	計画	89,253,000	86,652,000		
物件費	実績	208,637,077	193,738,815	11,898,077	トイレ修繕等による物件費の増
	計画	196,739,000	196,598,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	7,729,167	4,497,061	1,949,167	深夜・早朝の館内対応のための委託料増
	計画	5,780,000	6,680,000		
合計	実績	305,673,810	284,909,552	13,901,810	
	計画	291,772,000	289,930,000		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
稼働率	106.1%	A	多数の大型イベント等の誘致・開催することにより稼働率向上を図った。 また、次年度以降の稼働率向上に貢献し、総合的に判断し本市が求める水準以上の成果が得られた。
利用区分数	103.7%	A	上記開催に伴い、利用区分数の向上を図り、総合的に判断し本市が求める水準以上の成果が得られた。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
広報や情報発信・宣伝等の手法を工夫し、経費縮減につとめた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	ガイドツアーの定員を増やし、中之島図書館など近隣施設と連携したコラボツアーの実施や、コンシェルジュを導入し館内のみどころを紹介した。総合的に判断し、事業計画で定める水準以上の成果が得られた。
施設の有効利用	A	特別見学会等の実施など新たな取組みにも力を入れ、施設の有効利用を図った。総合的に判断し、本市が求める水準以上の成果が得られた。
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

防音設備、トイレ環境、空調、Wi-Fi環境などに一定の改善要望があるものの、利用者からは、来館者アンケートにおいて満足との回答が多く得られている。

6 外部専門家意見

・多数の大型イベント等の誘致・開催により施設稼働率の向上に努め、また施設利用者満足度においても好評を得ている点等、施設の魅力発信につとめた点は評価できる。 ・利用者ニーズについて、引き続きモニタリングを活用して対応できるものを検討し、お客様へのサービス向上に努めること。 ・引き続き新規顧客の開拓にもつとめられたい。 ・地の利を活用し、常に情報へのアンテナを張り、引き続き新規顧客などの開拓に務められることを望む。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	A	コロナ以降、利用数を着実に増やしており、利用料金収入も増加していることは評価できる。また、事業計画に定める水準で想定した以上の管理運営が行われていた。今後も、中之島エリアのさらなる魅力向上や、にぎわい創出につながる管理運営となるよう期待する。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	
総合評価		